

夢を語るができるようになるろう！

新学期が始まり、1ヶ月半が経過しました。

その間に、平成から令和へ。時代も変わりました。

そして時代だけでなく、現在は、社会も変わろうとしています。

みなさんは、ソサイアティー5.0という言葉を知っていますか。

ソサイアティーとは社会という意味で、ソサイアティー5.0とは

日本が提唱する未来社会、5番目の社会のことです。

1番目は狩猟時代、2番目は農耕時代、3番目は工業時代、4番目は情報時代、

そしてその次にくるのが5番目の社会「超スマート社会」です。

みなさんが、学校を卒業して、社会人として自立して、活躍するころには、

AIいわゆる人工知能が発達して、ロボットなど様々なことが自動化して、

私たちの生活が劇的に便利になります。

AIは、膨大なデータを記憶して、最適な環境を創り上げますが、これまでにないものはつくることはできません。

人間が想像する「あったらいいな」を創り上げますが指示待ちで、未来を創造することはできません。

一方、人間は過去を振り返りながら、「こうなればいいな」という未来、すなわち夢を語るができます。それが人間の強みです。

これからの社会を生きていく、皆さんには、この人間の強みを磨いてほしい。

是非とも自分の夢を自分の言葉で語るができるようになってほしい。

自分は、どんな人間で、これからどのようなことを学び、こんな人間になり、そしてこのような職業に就き、社会に貢献していきたいのかということを自分の言葉で語れるようになってほしい。

そのためには、いろいろなことを学び、体験し、得た情報を自分で編集することが必要になってきます。そして、そのトレーニングは、各教科の授業や毎日の生活の中で行うことができます。

例えば授業では、各教科の見方・考え方を働かせながら、自分の考えを自分の言葉で組み立てて、自分の言葉で発信し、相手の言葉を自分の言葉で解釈して、理解することです。

常に、自分のことばをつかって、自分の思いや考えを、相手だけでなく、自分の中でも、表現すること、その連なりと積み重ねが、自分の夢を具体的に語る力につながります。そして、その力が、考える力、学力の向上の原動力になってきます。

1学期もまもなく後半に入ります。健康には十分注意してがんばっていきましょう。